様式第２号の１－①【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第２号の１－②を用いること。

学校名	東九州短期大学
設置者名	学校法人　扇城学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計		
	幼児教育学科	夜・通信	13		60	73	7	
		夜・通信						
		夜・通信						
		夜・通信						
（備考）								

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/25/

３．要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
（困難である理由） なし

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	東九州短期大学
設置者名	学校法人　扇城学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/169/

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	（学）矢倉学園理事長	2022.12.11 ～ 2026.12.10	財務
非常勤	覚圓寺住職 浄土真宗本願寺派宗会議員	2022.12.11 ～ 2026.12.10	組織運営体制へのチェック機能
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	東九州短期大学
設置者名	学校法人　扇城学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書（シラバス）を作成し、公表していること。

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）

○授業計画書の作成過程

授業担当者へ依頼→授業担当者が提出→授業計画の点検・確認→製本

教授会において承認された授業担当者に対して、授業計画の作成を依頼し、期限内（開講前年度の２月末）の提出を求めている。各授業担当者から提出された授業計画については、その記載内容を教務委員会で点検・確認をし、不備のある場合は、授業担当者へ加筆・訂正を依頼している。授業計画は、印刷製本し、学生に配布している。

○授業計画書の作成・公表時期

開講前年度の１月、教授会において承認された授業担当者に対して、授業計画を依頼し、「シラバス（冊子）」を作成している。公表については、年度当初の新入生オリエンテーションにおいてシラバス（冊子）を配布して詳しく説明し、同時にホームページに掲載している。

授業計画書の公表方法	新年度のはじめに全学生へ配布し、ホームページに掲載している。 https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/25/

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）

各授業担当者は、第１回目の授業において、成績評価の方法及び基準について詳細に説明する責任があり、それに基づいて評価している。成績評価の判定は、客観的に証明できなければならず、担当教員は成績評価の根拠資料を教務へ提出し成績根拠資料については、必要に応じて公開できるようにしている。

また、学生の学修意欲については、授業評価アンケートの学習意欲に関する調査項目から把握することができ、教員はそれを参考にしながら授業改善に努めている。本学の授業評価アンケートは、ピア・レビューを行っており、アンケートの概要は学内外に公表している。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 〇学則第 30 条により、成績評価は秀(AA)、優(A)、良(B)、可(C)、不可(D)の 5 段階とし、不可を不合格としている。評価基準は以下のとおりである。 秀：100 点～90 点　優：89 点～80 点　良：79 点～70 点　可：69 点～60 点 不可：59 点～0 点 〇ＧＰＡの定義 ＧＰＡはＧＰＡ対象授業科目のうち、履修登録した科目（履修登録後、履修取消を行わなかった科目も含む。）についてそれぞれの単位数にグレードポイント（4,3,2,1,0 のいずれか）をかけ、その合計ポイントＧＰＳを、総履修登録単位数の総和で割ったものとなっている。 ＧＰＡの算出方法 $\frac{\text{AA の修得単位数}\times 4+\text{A の修得単位数}\times 3+\text{B の修得単位数}\times 2+\text{C の修得単位数}\times 1}{\text{総履修登録単位数}}$ 〇上記した定義に基づいて算出したＧＰＡは、学習成果の客観的指標として成績や奨学生選抜の判定に活用している。

客観的な指標の算出方法の公表方法	学則、履修規程、学生生活のしおりにて公表 https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/24/

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 〇「卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）」 本学では、「学則」第 23 条に示す所定の教育課程を修め 63 単位以上修得し以下の要件を満たす者に対し、その卒業を認定し短期大学士（幼児教育学）の学位を授与します。 1. 豊かな人間性と教育的な使命感、倫理観を有し、責任ある行動ができる。 2. 子どもの発達や生活を理解し、一人ひとりの子どもに適切な援助を行うことができる。 3. 子どもを取り巻く現代的課題に関心を持ち、家庭や地域と連携し、望ましい保育を実践することができる。 4. 社会人としてのマナーとコミュニケーション能力を身につけ、保育を通して社会に貢献することができる。 〇本学の卒業要件 本学に２年以上在籍し、特設科目１単位、一般教養科目計８単位以上、外国語科目２単位以上、体育・スポーツ科目２単位、専門科目５０単位以上、合計６３単位以上を修得し、学位授与の方針を満たす者。 〇卒業判定 卒業要件を満たした場合、教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。

卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/62/

様式第２号の４－①【⑷財務・経営情報の公表（大学・短期大学・高等専門学校）】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第２号の４－②を用いること。

学校名	東九州短期大学
設置者名	学校法人　扇城学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/169/
収支計算書又は損益計算書	https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/169/
財産目録	https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/169/
事業報告書	https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/169/
監事による監査報告（書）	https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/169/

２．事業計画（任意記載事項）

単年度計画（名称：　事業計画　　対象年度：　2023　　）
公表方法：
中長期計画（名称：学校法人　扇城学園中長期計画　対象年度：2020～2024　　）
公表方法：

３．教育活動に係る情報

（１）自己点検・評価の結果

公表方法：https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/100/

（２）認証評価の結果（任意記載事項）

公表方法：https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/67/

（３）学校教育法施行規則第 172 条の２第１項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名
教育研究上の目的（公表方法：https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/62/）
（概要） 本学は、人間形成において、最も基礎的かつ重要な意味を持つ幼児期にある人間の全人的成長を支える保育者、教育者の養成を目的とし、次のような目標のもとに教育を行う。 (1) 幼児期の児童の心的並びに身体的発達過程に精通した子育てのスペシャリストを養成する。 (2) 福祉と教育両面での援助・指導助言ができる育児の専門家を育成する。 (3) 親の育児を支援し、保育に貢献できる人間を育成する。 (4) 社会情勢に対応できる保育者としての能力の涵養を図る。
卒業の認定に関する方針 （公表方法：https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/62/）
（概要） 本学では、学則第 23 条に示す所定の教育課程を修め 63 単位以上修得し以下の要件を満たす者に対し、その卒業を認定し短期大学士（幼児教育学）の学位を授与します。 1. 豊かな人間性と教育的な使命感、倫理観を有し、責任ある行動ができる。 2. 子どもの発達や生活を理解し、一人ひとりの子どもに適切な援助を行うことができる。 3. 子どもを取り巻く現代的課題に関心を持ち、家庭や地域と連携し、望ましい保育を実践することができる。 4. 社会人としてのマナーとコミュニケーション能力を身につけ、保育を通して社会に貢献することができる。
教育課程の編成及び実施に関する方針 （公表方法：https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/62/）
（概要） 本学では、学修成果を達成するために、以下の方針に基づく教育課程を体系的に編成しています。 1. 建学の精神に基づいた、豊かな人間性を涵養するために幅広い教養が身につく科目を設定する。 2. 教育、保育、福祉等の学修を通じて、子どもの発達を理解する力を育成する科目を設定する。 3. 保育の実践力を身につけるために技能を修得する科目を設定する。 4. 社会人として必要なコミュニケーション力や現場における協働力を身につけられるよう実習科目を設定するとともに、ボランティアなど課外活動も体験できるようにする。
入学者の受入れに関する方針 （公表方法：https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/62/）
（概要） 本学では、次のような学生を求めます。 1. 子どもの「いのち」を尊重し、深い愛情を持って、子どもの育ちを支えるために努力する人 2. 教育、保育、福祉に関心をもち、保育に関する専門的な知識と技能を学ぶ意欲がある人 3. 保育者としての資質、能力を身につけようとする人 4. 他者への思いやりの心を持ち、社会に貢献しようと努力する人

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/26/

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）

学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手その他	計
－	1 人	－					1 人
幼児教育学科	－	4 人	人	1 人	2 人	人	7 人
	－	人	人	人	人	人	人

b. 教員数（兼務者）

学長・副学長	学長・副学長以外の教員	計
人	16 人	16 人

各教員の有する学位及び業績（教員データベース等）	公表方法：https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/44/

c. ＦＤ（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）

学内において、毎年 FD・SD 研修会を行っている。昨年度は大分県のおおいた地域連携プラットフォームの一環として実施される FD 研修会に参加した。また九州龍谷短期大学との包括協定を締結し、合同の FD 研修会を実施し研鎖している。

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等

学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学定員	編入学者数
幼児教育学科	40 人	38 人	95%	80 人	71 人	88%	0 人	0 人
	人	人	%	人	人	%	人	人
合計	40 人	38 人	95%	80 人	71 人	88%	0 人	0 人

（備考）

b. 卒業者数、進学者数、就職者数

学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
幼児教育学科	31 人（100%）	0 人（ %）	28 人（ 90.4 %）	3 人（ 9.6%）
	人（100%）	人（ %）	人（ %）	人（ %）
合計	31 人（100%）	0 人（ %）	28 人（ 90.4 %）	3 人（ 9.6%）

（主な進学先・就職先）（任意記載事項）

幼稚園、保育所（園）、こども園、病院、福祉施設など

（備考）

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 （100%）	人 （　　%）	人 （　　%）	人 （　　%）	人 （　　%）
	人 （100%）	人 （　　%）	人 （　　%）	人 （　　%）	人 （　　%）
合計	人 （100%）	人 （　　%）	人 （　　%）	人 （　　%）	人 （　　%）
（備考）					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

（概要）
本学の授業科目、授業の方法及び内容、年間の授業の計画については、「授業計画」（冊子）に詳細に示し、在学生全員に配布、オリエンテーションや授業時に説明を行っている。また、同時に本学ホームページ上に公表している。

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

（概要）
○本学では、「学則」第 23 条に示す所定の教育課程を修め 63 単位以上修得し以下の要件を満たす者に対し、その卒業を認定し短期大学士（幼児教育学）の学位を授与します。
1. 豊かな人間性と教育的な使命感、倫理観を有し、責任ある行動ができる。
2. 子どもの発達や生活を理解し、一人ひとりの子どもに適切な援助を行うことができる。
3. 子どもを取り巻く現代的課題に関心を持ち、家庭や地域と連携し、望ましい保育を実践することができる。
4. 社会人としてのマナーとコミュニケーション能力を身につけ、保育を通して社会に貢献することができる。

○本学に 2 年以上在籍し、特設科目 1 単位、一般教養科目計 8 単位以上、外国語科目 2 単位、体育・スポーツ科目 2 単位、専門科目 50 単位以上、合計 63 単位以上を修得し、学位授与の方針を満たすことを卒業要件としている。
○卒業要件を満たした者については、教授会の議を経て、学長が卒業を認定している。

学部名	学科名	卒業に必要となる単位数	ＧＰＡ制度の採用（任意記載事項）	履修単位の登録上限（任意記載事項）
	幼児教育学科	63 単位	(有)・無	各期 25 単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
ＧＰＡの活用状況（任意記載事項）		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報（任意記載事項）		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/26/

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料（年間）	入学金	その他	備考（任意記載事項）
	幼児教育学科（2022 入学）	720,000 円	210,000 円	210,000 円	施設費、教育充実費（実習費含む）
		円	円	円	
	幼児教育学科（2023 入学）	720,000 円	210,000 円	210,000 円	施設費、教育充実費（実習費含む）
		円	円	円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
（概要） 学内に「学生支援センター」を設置し、学生の修学に係る全般的な支援を行っている。具体的には、履修登録・授業・試験、資格・免許申請、奨学金などの支援である。さらに、各学年にはアドバイザーを配置し、学習面や生活面において、きめの細かいアドバイスやサポートができるようにしている。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
（概要） 進路に係る支援は、上記した学生支援センターの就職担当と学年アドバイザー（教員）が中心となって行っている。また、学生支援センターでは、年 3 回の就職講座を企画し、外部講師を招聘して開催している。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
（概要） 学生の心身の健康等に係る支援については、学内に「学生相談室」を設置し、学生支援センターの学生相談係が窓口となって対応している。必要に応じて校医へ相談したり、専門医と連携したりするようにしている。 全学生が、毎年 4 月に内科健診や胸部Ｘ線健診を受けられるよう、中津市医師会総合健診センターと連携し、学内において健康診断を開催している。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：https://www.higashikyusyu.ac.jp/publics/index/26/